

芦森工業株式会社

第120回

定時株主総会 招集ご通知

開催日時 2020年6月19日（金曜日）午前10時

開催場所 大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号
当社本社・大阪工場 本館第1会議室
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)
※開催場所が前回と異なっておりますので、末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照のうえ、お間違えのないようご注意ください。

議 案

第1号議案	剰余金の処分の件
第2号議案	取締役9名選任の件
第3号議案	監査役1名選任の件
第4号議案	補欠監査役1名選任の件

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。
何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

芦森工業株式会社

証券コード：3526

証券コード 3526

2020年6月2日

株 主 各 位

大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号

芦森工業株式会社

取締役社長 鷺 根 成 行

第120回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第120回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

【議決権行使に関するお願い】

新型コロナウイルスによる感染症が流行しておりますので、株主総会へのご出席に際しましては、ご自身の体調をご確認のうえ感染防止にご配慮賜りますようお願い申し上げます。

なお、多くの株主のみなさまが集まる株主総会は、集団感染のリスクがございます。書面によって議決権をご行使することができますので、当日のご来場は感染の回避のため自粛をご検討ください。

お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2020年6月18日（木曜日）午後5時30分までに到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2020年6月19日（金曜日）午前10時
2. 場 所 大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号
当社本社・大阪工場 本館第1会議室
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)
※開催場所が前回と異なっておりますので、末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照のうえ、お間違えのないようご注意ください。

3. 目的事項

- 報告事項**
1. 第120期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第120期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類報告の件
- ※報告事項の取り扱いについては、次頁の「第120回定時株主総会継続会の開催について」をご高覧ください。

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 取締役9名選任の件 |
| 第3号議案 | 監査役1名選任の件 |
| 第4号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

以上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎なお、株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（アドレス <https://www.ashimori.co.jp/>）に掲載させていただきます。

## 第120回定時株主総会継続会の開催について

当社は、2020年6月19日開催の第120回定時株主総会（以下「本総会」といいます。）の目的事項のうち、報告事項「1. 第120期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件」および「2. 第120期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類報告の件」（以下「第120期報告事項」といいます。）に関しまして、決算手続、会計監査人の監査報告の受領など、所定の手続（以下「決算関連手続」といいます。）を完了した後、本総会において株主のみなさまにご報告する予定でございました。

しかしながら、2020年4月28日付「2020年3月期決算発表の延期について」にてお知らせしましたとおり、新型コロナウイルスの世界的な拡大に伴う各国政府の感染拡大防止措置の影響による当社の連結会計処理に係る作業の遅延が継続しており、現時点においても決算関連手続が完了しておりません。

以上のことから、当社は、本総会において第120期報告事項をご報告することを断念せざるを得ないものと判断しました。

これに伴い、当社は決算関連手続が完了次第、すみやかに本総会の継続会（以下「本継続会」といいます。）を開催し、本継続会で第120期報告事項を報告するとともに、本継続会の日時および場所の決定を取締役会にご一任願うこと（以下「本提案」といいます。）を本総会において株主のみなさまにお諮りする予定でございます。

本総会において、本提案をご承認いただきましたら、当社は本継続会の開催ご通知を株主のみなさまに別途ご送付し、本継続会を開催させていただく所存であります。

また、第120期の事業報告、連結計算書類、計算書類、会計監査人の監査報告、監査役会の監査報告（以下「提供書面」といいます。）は、本継続会の開催ご通知に添付し、株主のみなさまにご提供いたします。従いまして、本総会の招集ご通知には提供書面を添付しておりませんので、ご承知おきください。

なお、本継続会は本総会の一部でありますので、本継続会にご出席いただける株主様は、本総会において議決権を行使できる株主様と同一となります。

株主のみなさまにはご迷惑をおかけしますこととお詫び申し上げます。

# 株主総会参考書類

## 議案および参考事項

### 第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要事項と認識しております。  
剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。

#### 期末配当に関する事項

当期の期末配当につきましては、当期の業績、経営環境等を勘案するとともに、内部留保にも配慮し、以下のとおりといたしたいと存じます。

- ① 配当財産の種類  
金銭といたします。
- ② 配当財産の割当てに関する事項およびその総額  
当社普通株式1株につき金25円といたしたいと存じます。  
なお、この場合の配当総額は150,042,775円となります。
- ③ 剰余金の配当が効力を生じる日  
2020年6月22日といたしたいと存じます。

## 第2号議案 取締役9名選任の件

取締役 瀬野三郎、鷲根成行、櫻木弘行、槇本太司、百々 俊、日原邦明、関岡英明、清水春生、重松 崇の9氏は、本総会終結の時をもって全員取締役に辞任されますので、新たに取締役9名の選任をお願いするものであります。

なお、取締役候補者の選定にあたっては、独立社外取締役にメンバーの過半数を占める経営諮問委員会の答申を経ております。

また、本取締役選任の効力発生は本総会終結時からとなります。

取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者番号 | ふり<br>氏 | がな<br>名 | 現在の当社グループにおける地位・担当 |         |         |                                     |
|-------|---------|---------|--------------------|---------|---------|-------------------------------------|
| ①     | わし<br>鷲 | ね<br>根  | しげ<br>成            | ゆき<br>行 | 再任      | 代表取締役 取締役社長 社長執行役員<br>自動車安全部品事業本部長  |
| ②     | まき<br>槇 | もと<br>本 | ふと<br>太            | し<br>司  | 再任      | 取締役 常務執行役員<br>機能製品事業本部長             |
| ③     | ど<br>百  | ど<br>々  | たかし<br>俊           |         | 再任      | 取締役 執行役員<br>経営戦略部門統括、経理部長、情報システム部長  |
| ④     | もと<br>元 | き<br>木  | はる<br>晴            | しげ<br>茂 | 新任      | 執行役員<br>自動車安全部品事業副本部長、自動車安全部品技術統括部長 |
| ⑤     | とり<br>鳥 | やま<br>山 | しゅう<br>秀           | いち<br>一 | 新任      | 経営戦略部門付主幹                           |
| ⑥     | ひ<br>日  | はら<br>原 | くに<br>邦            | あき<br>明 | 再任 (社外) | 社外取締役                               |
| ⑦     | せき<br>関 | おか<br>岡 | ひで<br>英            | あき<br>明 | 再任 (社外) | 社外取締役                               |
| ⑧     | し<br>清  | みず<br>水 | はる<br>春            | お<br>生  | 再任 (社外) | 社外取締役                               |
| ⑨     | しげ<br>重 | まつ<br>松 | たかし<br>崇           |         | 再任 (社外) | 社外取締役                               |

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                                | 氏名<br>(生年月日)                         | 略歴、当社における地位、担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                       | 所有する当社株式の数 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| ①                                                                                                                                                                                                                    | わしね しげ ゆき<br>根 成 行<br>(1956年11月12日)  | 1981年4月 日本毛織株式会社入社<br>2014年2月 同社執行役員<br>2015年6月 当社社外取締役<br>2016年2月 日本毛織株式会社取締役常務執行役員<br>2018年6月 当社取締役社長、社長執行役員、自動車安全部品事業本部長(現任)                    | 3,700株     |
| <b>【取締役候補者とした理由】</b><br>鷺根成行氏は、2018年の取締役社長就任以来、強いリーダーシップを発揮して経営の監督と重要事項の決定を適切に行うとともに、社長執行役員自動車安全部品事業本部長として国内外の生産、技術改善を推進し業績の向上に努めてまいりました。これらの実績と豊富な経験にもとづき、当社の持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、引き続き取締役としての選任をお願いするものであります。 |                                      |                                                                                                                                                    |            |
| ②                                                                                                                                                                                                                    | まきもと ふと し<br>槇 本 太 司<br>(1959年1月26日) | 1987年8月 当社入社<br>2011年4月 当社パルテム営業部部长<br>2016年6月 芦森エンジニアリング株式会社取締役社長<br>2017年6月 当社執行役員<br>2018年11月 当社パルテム統括部部长<br>2019年6月 当社取締役、常務執行役員、機能製品事業本部長(現任) | 1,700株     |
| <b>【取締役候補者とした理由】</b><br>槇本太司氏は、取締役として経営の監督と重要事項の決定を適切に行うとともに、常務執行役員機能製品事業本部長として生産体制の拡大・再構築や技術改善を推進し売上高、収益力の向上をはかってまいりました。これらの実績から、当社の持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、引き続き取締役としての選任をお願いするものであります。                          |                                      |                                                                                                                                                    |            |

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                                                                   | 氏名<br>(生年月日)                  | 略歴、当社における地位、担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                         | 所有する当社株式の数 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| ③                                                                                                                                                                                                                                                       | 百 々 俊 氏<br>(1961年8月5日)        | 1985年4月 日本毛織株式会社入社<br>2008年12月 同社資材事業部管理部長<br>2013年3月 同社衣料繊維事業本部管理部長<br>2016年4月 同社人とみらい開発事業本部管理部長<br>兼生活流通事業部管理部長<br>2019年6月 当社取締役、執行役員、経理部長、情報システム部長(現任)<br>2019年10月 当社経営戦略部門統括(現任) | 200株       |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b></p> <p>百々 俊氏は、他の会社において長年にわたり財務および会計に関する業務に従事するなど、管理部門における豊富な知識と経験を有しており、当社の取締役として、経営の監督と重要事項の決定を適切に行うとともに、経営戦略部門統括、経理部長、情報システム部長を兼務して管理部門の改善に取り組んでまいりました。これらの実績から、当社の持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、引き続き取締役としての選任をお願いするものであります。</p> |                               |                                                                                                                                                                                      |            |
| ④                                                                                                                                                                                                                                                       | ※<br>元 木 晴 茂 氏<br>(1959年4月9日) | 1982年3月 当社入社<br>2010年10月 当社自動車安全部品品質保証部長<br>2016年6月 当社理事<br>2017年6月 当社執行役員(現任)<br>2018年6月 当社自動車安全部品事業副本部長(現任)<br>2019年8月 当社自動車安全部品技術統括部長(現任)                                         | 2,500株     |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b></p> <p>元木晴茂氏は、執行役員として自動車安全部品事業本部長を補佐するとともに、自動車安全部品技術統括部長として国内外の生産性向上、技術改善の推進に努めてまいりました。以上のことから、当社の持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、新たに取締役としての選任をお願いするものであります。</p>                                                                     |                               |                                                                                                                                                                                      |            |



| 候補者番号                                                                                                                                                            | 氏名<br>(生年月日)                                    | 略歴、当社における地位、担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                | 所有する当社株式の数 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| ⑤                                                                                                                                                                | ※<br>とり 鳥<br>やま しゅう いち<br>山 秀 一<br>(1960年1月31日) | 1983年4月 日本毛織株式会社入社<br>2007年2月 同社財務部長<br>2008年12月 同社衣料繊維事業本部管理部長<br>2011年2月 佐藤産業株式会社代表取締役社長<br>2016年2月 日本毛織株式会社常勤監査役<br>2020年5月 当社経営戦略部門付主幹(現任)                              | 0株         |
| <b>【取締役候補者とした理由】</b>                                                                                                                                             |                                                 |                                                                                                                                                                             |            |
| 鳥山秀一氏は、他の会社において長年にわたり企画、財務および会計に関する業務に従事するなど、管理部門における豊富な知識と経験を有しているほか、グループ会社管理にも精通しております。常勤監査役の経験も有しており、当社の持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、新たに取締役としての選任をお願いするものであります。 |                                                 |                                                                                                                                                                             |            |
| ⑥                                                                                                                                                                | ひ ばら くに あき<br>日 原 邦 明<br>(1957年5月7日)            | 2011年4月 日本毛織株式会社入社<br>2012年7月 同社衣料繊維事業本部販売第3部長<br>2018年2月 同社取締役常務執行役員 産業機材事業本部長(現任)<br>2018年6月 当社社外取締役(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>日本毛織株式会社取締役常務執行役員 産業機材事業本部長<br>アンビック株式会社代表取締役社長 | 0株         |
| <b>【社外取締役候補者とした理由】</b>                                                                                                                                           |                                                 |                                                                                                                                                                             |            |
| 日原邦明氏は、日本毛織株式会社の経営に携わられるなど、豊富な経験と幅広い知見を有しているほか、社外取締役として取締役会の監督を行っていただき、取締役会の意思決定機能および監督機能の強化が期待できるため、引き続き社外取締役としての選任をお願いするものであります。                               |                                                 |                                                                                                                                                                             |            |

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 氏名<br>(生年月日)                           | 略歴、当社における地位、担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                             | 所有する当社株式の数 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| ⑦                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | せき おか ひで あき<br>関 岡 英 明<br>(1953年2月12日) | 1976年4月 農林省(現農林水産省)構造改善局入省<br>2007年7月 同省中国四国農政局長<br>2009年5月 社団法人農村環境整備センター専務理事<br>2011年5月 一般社団法人地域環境資源センター専務理事<br>2013年12月 株式会社三祐コンサルタンツ執行役員副社長<br>2018年6月 当社社外取締役(現任)   | 0株         |
| <p><b>【社外取締役候補者とした理由】</b></p> <p>関岡英明氏は、農林水産省における行政経験や他の会社の経営経験があるなど、豊富な経験と幅広い知見を有しているほか、独立的な立場から取締役会の監督を行っていただいております。また、取締役会および代表取締役の諮問機関である「経営諮問委員会」の委員として、役員指名・報酬等に係る手続きの独立性・客観性強化およびコーポレート・ガバナンスの拡充において積極的に関与していただいております。これらの実績から、取締役会の意思決定機能および監督機能の強化が期待できるため、引き続き社外取締役としての選任をお願いするものであります。</p>    |                                        |                                                                                                                                                                          |            |
| ⑧                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | し みず はる お<br>清 水 春 生<br>(1947年1月7日)    | 1970年2月 株式会社大金製作所(現株式会社エクセディ)入社<br>2006年6月 同社代表取締役社長<br>2015年4月 同社取締役会長<br>2016年6月 同社相談役<br>2019年6月 当社社外取締役(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>バンドー化学株式会社社外取締役(監査等委員)<br>住江織物株式会社社外取締役 | 0株         |
| <p><b>【社外取締役候補者とした理由】</b></p> <p>清水春生氏は、株式会社エクセディの経営者を長年にわたり務められるなど、豊富な経験と幅広い知見を有しており、独立的な立場から適切な助言や取締役会の監督を行っていただいております。また、取締役会および代表取締役の諮問機関である「経営諮問委員会」の委員として、役員指名・報酬等に係る手続きの独立性・客観性強化およびコーポレート・ガバナンスの拡充において積極的に関与していただいております。これらの実績から、取締役会の意思決定機能および監督機能の強化が期待できるため、引き続き社外取締役としての選任をお願いするものであります。</p> |                                        |                                                                                                                                                                          |            |

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 氏名<br>(生年月日)                     | 略歴、当社における地位、担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                             | 所有する当社株式の数 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| ⑨                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | しげまつ たかし<br>重松 崇<br>(1949年11月3日) | 1975年4月 トヨタ自動車工業株式会社(現トヨタ自動車株式会社)入社<br>2004年6月 同社常務役員<br>2005年6月 富士通テン株式会社(現株式会社デンソーテン) 社外取締役<br>2010年6月 同社代表取締役社長<br>2014年6月 同社代表取締役会長<br>2019年6月 当社社外取締役(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>バンドー化学株式会社社外取締役(監査等委員)<br>株式会社村田製作所社外取締役 | 0株         |
| <p><b>【社外取締役候補者とした理由】</b></p> <p>重松 崇氏は、製造業、特に自動車業界における経営者としての豊富な経験と幅広い知見を有しており、業界における専門知識を活かして独立的な立場から取締役会の監督を行っていただいております。また、取締役会および代表取締役の諮問機関である「経営諮問委員会」の委員として、役員指名・報酬等に係る手続きの独立性・客観性強化およびコーポレート・ガバナンスの拡充において積極的に関与していただいております。これらの実績から、当社の持続的な企業価値向上の実現と経営の監督を行っていただくため、引き続き社外取締役としての選任をお願いするものであります。</p> |                                  |                                                                                                                                                                                                                          |            |

- (注) 1. ※の候補者は新任候補者であります。
2. 各候補者と当社の間には、いずれも特別の利害関係はありません。
3. 日原邦明、関岡英明、清水春生および重松 崇の4氏は、社外取締役候補者であります。
4. 日原邦明、関岡英明、清水春生および重松 崇の4氏は、現在、当社の社外取締役であり、社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもってそれぞれ以下のとおりとなります。  
日原邦明氏 2年、関岡英明氏 2年、清水春生氏 1年、重松 崇氏 1年
5. 当社は、日原邦明、関岡英明、清水春生および重松 崇の4氏との間で会社法第427条第1項の規定にもとづき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約にもとづく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としており、日原邦明、関岡英明、清水春生および重松 崇の4氏の再任が承認された場合は各氏との当該契約を継続する予定であります。
6. 当社は、関岡英明、清水春生および重松 崇の3氏を東京証券取引所の定めにもとづく独立役員として同取引所に届け出ております。関岡英明、清水春生および重松 崇の3氏の再任が承認された場合は、引き続き各氏を独立役員とする予定であります。

### 第3号議案 監査役1名選任の件

監査役 瀬下雅博氏は、本総会終結の時をもって監査役を辞任されますので、新たに監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、選任されます監査役の任期は、定款の規定により、2024年3月期に関する定時株主総会終結の時までとなります。

本議案の提出につきましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。

また、本監査役選任の効力発生は本総会終結時からとなります。

監査役候補者は次のとおりであります。

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                                                                                                    | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                        | 所有する当社株式の数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| さくらぎひろゆき<br>櫻木弘行<br>(1955年8月5日)                                                                                                                                                                                 | 1980年3月 当社入社<br>2003年6月 当社人事部長<br>2009年6月 当社理事<br>2013年6月 当社取締役<br>2014年6月 当社常務取締役<br>2017年6月 当社取締役常務執行役員(現任)<br>2018年6月 当社管理部門統括、大阪支社統括、東京支社統括、大阪工場統括、コンプライアンス室長(現任)<br>2019年4月 当社上海事務所首席代表(現任) | 6,600株     |
| <b>【監査役候補者とした理由】</b><br>櫻木弘行氏は、取締役として経営の監督と重要事項の決定を適切に行うとともに、常務執行役員として管理部門および海外を含む当社事業所を多数統括しており、当社の管理体制の構築やコンプライアンス体制の強化をはかってまいりました。これらの実績および豊富な経験と幅広い見識から、監査役としての職務を適切に遂行できる人材と判断し、新たに監査役としての選任をお願いするものであります。 |                                                                                                                                                                                                  |            |

(注) 1. 候補者は新任候補者であります。

2. 候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。

#### 第4号議案 補欠監査役1名選任の件

2019年6月21日開催の第119回定時株主総会において補欠監査役に選任された森澤武雄氏の選任の効力は本総会の開始の時までとなりますので、法令に定める監査役員数を欠くことになる場合に備え、会社法第329条第3項の規定にもとづき、補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案の提出につきましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。

補欠監査役候補者は次のとおりであります。

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                                            | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                               | 所有する当社株式の数 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| もり さわ たけ お<br>森 澤 武 雄<br>(1961年8月27日)                                                                                                                   | 1989年4月 弁護士登録<br>協和総合法律事務所入所<br>1995年4月 森澤武雄法律事務所開設(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>森澤武雄法律事務所弁護士<br>オーナンバ株式会社社外取締役 | 0株         |
| <p><b>【補欠の社外監査役候補者とした理由】</b><br/>森澤武雄氏は、直接会社の経営に関与された経験はありませんが、弁護士としての専門知識と幅広い経験から、当社の社外監査役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断し、引き続き補欠の社外監査役としての選任をお願いするものであります。</p> |                                                                                                         |            |

- (注) 1. 候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。
2. 森澤武雄氏は、社外監査役の要件を満たした補欠の社外監査役候補者であります。
3. 森澤武雄氏が監査役に就任した場合には、当社は同氏との間で会社法第427条第1項の規定にもとづき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。当該契約にもとづく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額といたします。
4. 森澤武雄氏が監査役に就任した場合には、当社は同氏を東京証券取引所の定めにもとづく独立役員とする予定であります。

以 上

メ モ

A series of 18 horizontal dashed lines for handwriting practice.

メ モ

A series of 18 horizontal dashed lines for handwriting practice.

